

森林施策に関するアンケートについて

森林には水源のかん養や災害の防止など、私たちの暮らしにとって大切な働きがたくさんあります。特に最近では地球温暖化防止対策として森林のもつ二酸化炭素吸収の働きに大きな期待が寄せられており、今まで以上に森林を守り育てることが必要となっています。

揖斐川町森林づくり推進会議では、森林所有者のご意見を参考にして、よりよい森林づくりを行政へ提言するため、9月～11月にかけて無作為に抽出した森林所有者の方へアンケート調査を行いました。約520名の方から回答をいただきましたので、主な設問についてのアンケート結果を報告します。

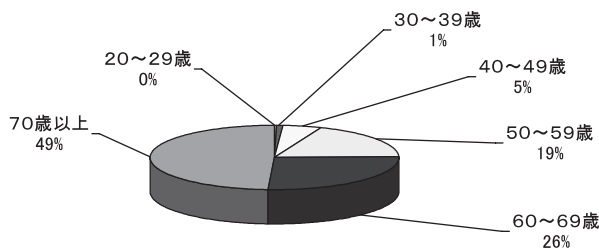
また、アンケートを実施するにあたり、森林所有者の皆さん、関係者の方からご協力いただきましてありがとうございました。

このアンケートなどを参考にして提言書を1月28日に町長へ提出しました。

【森林所有者の年齢層について】

アンケートを世帯ごとに行なったためでもあります。回答をいただいた森林所有者の約50%が70歳以上でした。所有界の情報や森林整備への意識を次世代へ、いかに引き継ぐかが課題であり、早急な対策が必要であると言えます。

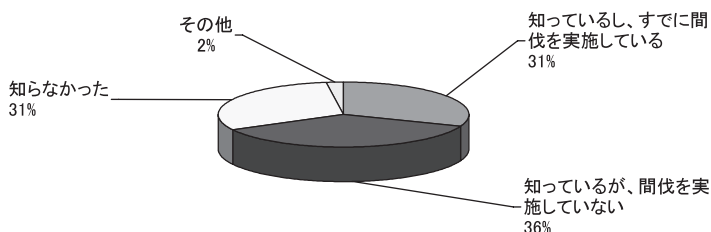
【問】 あなたの年齢は [%]



【間伐補助について】

間伐に対しての高額の補助について、「知らなかった」が30.5%であり、より積極的なPRが必要です。また、「知っているが間伐を実施していない」についても36.5%であり、実施しない理由を把握し対策する必要があります。

【問】 現在、国、県、町では、間伐に対して高額な補助を行っていますが、ご存じですか。 [%]

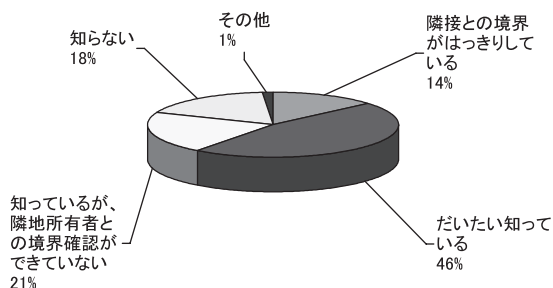


【所有森林の境界について】

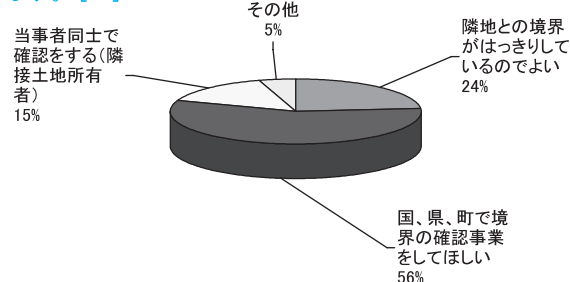
所有している森林の境界については、約80%が何らかの形で「知っている」であったが、「隣接との境界がはっきりしている」は13.7%とあまり高くなく、森林整備を推進するうえでの課題がここにあると言えます。

また、境界の確認については、「国、県、町で境界の確認事業をしてほしい」が56.9%あり、行政への期待が高い結果となりました。

【問】 所有している森林の境界は知っていますか。 [%]



【問】 森林の施業を行うには隣地所有者との境界がはっきりしていないと、隣地所有者とのもめごとになりますが、境界の確認についてお聞きます。 [%]



【お問い合わせ先】 森林林業について、また、補助制度の採択要件や間伐のご相談等、お気軽にお問い合わせください。
揖斐川町農林振興課 (TEL 22-2111) ・ 揖斐郡森林組合 (TEL 22-6511) ・ 揖斐農林事務所林業課 (TEL 23-1111)

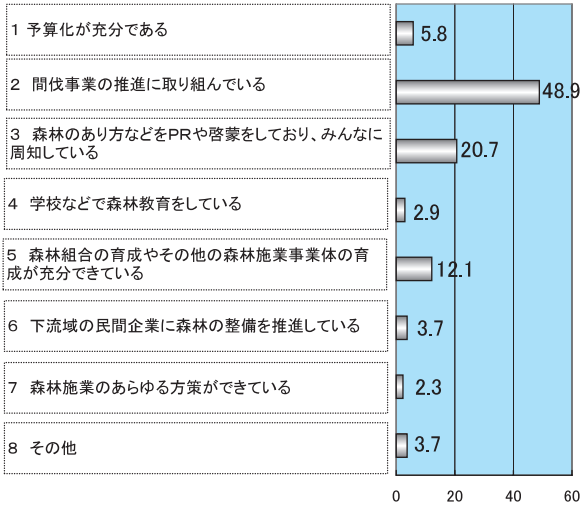
揖斐川森林だより

【森林施策への評価について】

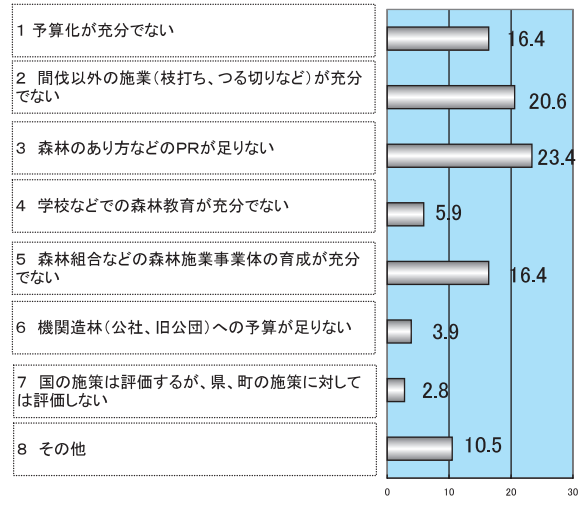
約半数の方から、国、県、町の森林施策に対して「評価を得ている」ものの、逆に約半数の方からは、「充分納得のいく森林施策を展開できていない」という評価でした。

評価されている点としては「間伐に対し高額補助がなされるため」などと思われませんが、評価しない理由としては、「補助事業の内容や予算」、「森林のPR」、「森林組合等の育成について充分でない」というものでした。

【問】 充分評価する、ある程度評価するのはどのようなことですか。(回答は2つまで) [%]



【問】 評価しない、充分でないので改正してほしい理由は何のようなことですか。(回答は2つまで) [%]



【森林施策への要望について】

除伐や枝打ちへの高率補助、森林への長期施策、林道と作業道を合わせた整備への要望が高く、次いで境界対策、獣害対策への要望が高い結果となりました。

【問】 現在、国、県、町では、林道整備・作業道整備や間伐事業、病虫害防除事業を推進していますが、これらの施策に対して要望などがありますか。(回答は3つまで) [%]

